

本リリースは、SAP ジャパン株式会社と日本 NCR 株式会社の共同リリースです。
各社から重複して配信される場合がありますが、ご了承いただきますようお願い致します。

2005 年 7 月 27 日

報道関係各位

SAP ジャパン株式会社
日本 NCR 株式会社

SAP ジャパンと日本 NCR が協業 「Teradata Virtual Access for SAP」を本年 12 月出荷開始 ～ SAP BW で Teradata を利用可能にする統合分析ソリューション～

SAP ジャパン株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤井 清孝、以下 SAP ジャパン)と日本 NCR 株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：細井 英樹)テラデータ事業本部は、2004 年 1 月に両社の本社間で締結されたグローバル テクノロジーパートナー契約のもと、統合分析ソリューション「Teradata Integration Suite for SAP (テラデータ・インテグレーション・スイート・フォー・エスエイピー)」の日本での協業を開始します。その第 1 弾として、パッケージソリューション「Teradata Virtual Access for SAP (テラデータ・バーチャル・アクセス・フォー・エスエイピー)」を日本 NCR より本年 12 月に出荷開始します。これによって、大容量データを取り扱う企業でも全社規模でのより深く広範な分析環境を実現することが可能になります。販売対象は大容量のデータを取り扱う電機、食品、製薬をはじめとする製造業、通信業、小売業、運輸業、金融業等の大企業を対象とし、ベリングポイント株式会社、株式会社 CSK、株式会社日立製作所、株式会社日立システムアンドサービス、株式会社電通国際情報サービス、住商情報システム株式会社等、両社のパートナー企業と協業して販売を行ないます。なお、この統合分析ソリューションの価格は構成により異なります。

「Teradata Virtual Access for SAP」は、SAP のビジネス・インテリジェンス (BI) ソリューションの中核製品である「SAP BW」が持つ優れた OLAP 機能に、大容量データボリュームを扱えるデータウェアハウス (DWH)「Teradata」を組み合わせたソリューションです。

分析の精度を高めていくには全社規模で正規化され、かつ明細レベルで蓄積された詳細な情報が必要となります。今回の統合ソリューションは、SAP BW の多次元分析・レポート機能を用いて、より広範なユーザに詳細レベルの情報を提供できるのが大きな特長です。また、従来から SAP BW および Teradata を利用しているユーザ企業の中には、既存の IT 資産を有効活用しながら、統合されたシングルビューを実現したいというニーズもあり、今回のソリューションはこれらの顧客の声にも応えるものとなります。SAP BW から Teradata に格納されているデータを活用できるようになることで、顧客は投資対効果や運用コスト面で大きな利益を得るだけでなく、より詳細な分析環境と快適な操作環境を得ることが可能となります。これにより、例えば財務・管理会計システムを SAP BW で、顧客・販売管理システムを Teradata で実装しているユーザ企業は、管理会計データと販売データを統合させて、顧客ごとあるいは単品ごとの収益分析や傾向分析などを行うことが容易になります。

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、企業向けビジネス・ソフトウェアの分野において世界のリーディング・カンパニーである SAP AG の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP は統合基幹業務ソフト (ERP) をはじめ、サプライヤ・リレーションシップ・マネジメント (SRM) やサプライチェーン・マネジメント (SCM)、カスタマーリレーションズ管理 (CRM)、企業向けポータル (Enterprise Portal)、製品ライフサイクル管理 (PLM) などの構築を可能にするさまざまなソリューションを提供しています。すでに世界では 120 カ国、28,200 以上の企業で 1,200 万人以上のユーザに利用されており、企業内、および企業間のあらゆるビジネスプロセスの統合・効率化を達成しています。日本国内でもすでに 1,200 社以上の企業グループで利用され、日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。 <http://www.sap.co.jp>

SAP BW について

「SAP BW」はオープンな統合アプリケーションプラットフォーム「SAP NetWeaver (エスエイピー・ネットワーク)」の構成要素のひとつであるビジネス・インテリジェンス「SAP Business Intelligence (エスエイピー・ビジネス・インテリジェンス、SAP BI)」の構成単位です。ビジネス・アプリケーションにおけるレポート、分析、データ・ウェアハウス、計画・シミュレーションなどを備えており、SAP製品のみならず、他社のアプリケーションや既存システムとも連携します。

Teradata (テラデータ) デビジョンについて

NCR コーポレーションの事業部である Teradata デビジョンは、エンタープライズ・データウェアハウスおよびエンタープライズ向けの分析テクノロジーとサービス分野におけるグローバル・リーダーです。数々の賞を受賞している Teradata データウェアハウスは、企業意思決定促進、顧客との関係強化、更に収益の拡大のために必要不可欠な一元化された視点を得るためのソリューションの中核としての立場を担っています。 <http://www.teradata.com>

NCR について

NCR コーポレーション(本社：米国オハイオ州デイトン、ニューヨーク証券取引所上場、取引コード「NCR」)は、顧客に Relationship Technology™ (リレーションシップ・テクノロジー = RT) を中核にしたソリューションを提供するリーディング・カンパニーです。NCR の ATM、流通システム、Teradata®データウェアハウスおよび IT サービスは、顧客インタラクションによる価値を最大化する RT ソリューションを提供します。 <http://www.ncr.com>

#

SAP, mySAP.com, xApps, xApp, SAP NetWeaver その他記載されているすべての SAP 製品およびサービス名は SAP AG のドイツ及びその他の国における登録商標または商標です。

NCR および Teradata は NCR Corporation の米国および他の各国における商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

日本 NCR 株式会社
テラデータ事業本部
PR 担当 酒井 治子
電話：03-6430-1850 (直通) / Fax. 03-6430-1903
E-mail：pr.jp@japan.ncr.com
ホームページ <http://www.ncr.co.jp>
<http://www.teradata-j.com>

(参考資料)

「Teradata Virtual Access for SAP」アーキテクチャについて

通常 SAP BW は、会計、販売、購買、生産、人事等の基幹業務系データを格納し、インフォキューブと呼ばれる多次元分析用のデータマートを生成し、Web ブラウザやエクセルベースの SAP BEx(ビジネスエクスペローラ)を用いて分析を行います。今回の統合分析ソリューションでは、「SAP BW」内に生成するバーチャル・インフォキューブを介し、「Teradata」へのアクセスを実現することで、さらに大量の明細データを利用し、より詳細な分析、あるいは SAP BW 内に格納されていないレガシーシステム等のデータと組み合わせる新たな分析を行うことが可能となります。(添付図参照)

業務ユーザはバーチャル・インフォキューブを通常のインフォキューブと全く同じように扱うことが可能なため、新たにトレーニングを実施することなく、既に活用している SAP BW の操作・運用形態をそのまま活用しながら、全社的なデータ分析環境の強化を実現することができます。

統合ソリューション「Teradata Integration Suite for SAP」について

「Teradata Integration Suite for SAP」は、両社の本社間で締結されたグローバル テクノロジパートナー契約のもと、SAP の次世代プラットフォームである「SAP NetWeaver」と「Teradata」の統合を目指し、拡張強化されます。今後、「Teradata」-「SAP XI」間のメッセージ・インテグレーション、「Teradata」と「SAP Master Data Management(MDM)」の統合、「SAP Advanced Planner and Optimizer (SAP APO)」、「SAP 戦略的企業経営 (SAP SEM)」等のアプリケーションとの統合が予定されています。